

日八廿月二

# 常磐警日新聞

定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元  
 廣告料 五號十二字第一行五元 五號  
 日曜祭日の翌日休刊  
 発行所 常磐警日新聞社  
 印刷所 常磐警日新聞社

## 常恒の歡喜

真 繼 雲 山

(二)

吉原の高尾は「忘れねばこそ思ひ出ださず候」といふたさうである。酒を呑まぬ人に禁酒の必要はない、人間のな心もちとして時々有り難くなつたり、歡喜を覺えるといふのは實は有り難からぬ時不歡喜の時間があつて、感謝の時間があるからであつて、感謝歡喜を感じるといふのは實は本統に眞底からの常恒の感謝と歡喜となきことを證明す。

佛道生活である。但し斯く言へばとて常識的な喜怒哀樂を教へて否定し問素する意味はない、木石でないかぎり、それは人間として有りかちの話である。

### ノート

冬は花瓶の水に灰か硫黄を

少し入れて置く。凍らぬ重い花瓶は底に布をはつて置くと取扱ひに便利

るが、死んで悲しんだり、焼けて怒つたりといふのは煩悩の所爲である。たゞそれの煩悩たることを知り、それを客觀して煩悩坑中に墮せざることを要す。そこに苦惱から抜け得る一途がある。

二明日の献立二

【朝】みそ汁：わかめ

【晝】旨煮：さゞえ、くわ

【晚】くずあんかけ：麸

おろし生姜

かつて二度までも丸焼けになつた私が、存外平氣さうに構へてゐるのを見て負け惜しみの虚勢であらうと評した人もあるが、虚勢でも奮發でもない、焼けて經濟的に困るのは知れた話であるが、精神的に苦しむと

いふのは煩悩の所爲なりと知る故に言議風貌に上程する價值なしとして取合はぬだけの話である、困るといふに變りはない。(完)

## 美味！

## 芳醇！

# 宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める川崎巡回文庫  
電六三〇番  
申込次第(規則書進呈)

内科 小兒科 花柳病科  
**藤沼醫院**  
 入院需應  
 平町紺屋町  
 電話五〇七番

イヤ！君！  
 いゝ冬服を求めたね  
 断然三三年型だよ  
 いやコレカネ！  
 例の……コレ！  
 正札堂さ



玉屋洋品店  
 平町田町通電話六五六番

食事と喫茶  
 平一  
 電話四六番

旭硝子株式會社製品  
 赤菱印  
**板ガラス**  
 菓子 壺  
 硝子 食器  
 其他 各種  
**松崎硝子製作所**  
 平町新川町(電話一四二番)  
 支工場 仙臺市榮町(電話五九七番)

小兒科。内科  
 特ニ乳幼兒ノ康健相談ニ應ズ。  
 平町 ねずみ坂  
**渡邊醫院**  
 電話一六一番

耳鼻咽喉科専門  
 氣管食道科  
 平南町(電話一七〇番)  
**大和田醫院**

御贈答品  
 磐城名産  
**鯉節漬**  
**魚問屋**  
 最優最良 日本最大 本盛平代 命盛平代 店理榮  
 志四丁 賀二電 目一三番

# 地方財政調整の 交付金に望み

## 石城郡町村長會から 齊藤首相其他へ陳情

石城郡各町村では財政の行詰に當惑し過般實施された鑛産税の移譲も流石に水である爲め目下政府で發案中の地方財政調整の交付金制度の實現に最も期待をかける。あるので近く町村長支會では右制度案實現の爲め左記の如き陳情書を齊藤首相及び大藏内務兩大臣貴族院各種團体に提出する事になつた。

らしめ延びて國家の基礎を危くせしむるに至るは必然なるべく依つて之が矯正の方策として該制度の確立に依り地方自治体殊に町村に於ける負擔の軽減を期する事は實に刻

下の急務と確信する次第に有之候間該案は是非共今期議會に提案相成り其實現を期せられん事を一段の御高慮相仰き候様致度此段特に及陳情候也

## 鮫川堰の國庫補助

### 十七萬餘を九ヶ年制に

既報鮫川堰改修工事は工費三十七萬九千圓にて昨七年度より十六年度に至る十ヶ年繼續工事として着手中であるが農林省では八年度より同工事に對して左記年度割に依り總額十七萬二千七百八圓の補助を交付すると

九年	四、五〇〇圓
十年	一、〇五〇圓
十一年	一、八三〇圓
十二年	一、五七〇圓
十三年	二、四八〇圓
十四年	二、〇七〇圓
十五年	三、〇四五圓
十六年	四、三八八圓

## 勿來の關直通道路

### 竣工を期として……

## 附近山林美化

石城郡勿來町の匡救工事業の關直通道路は來月中旬竣功の豫定で同町では竣功落成式を期して附近山林の遊園地設定及び山林の美化作業をなす計畫中であると

## 債務調停

### 頗る好成績

未済僅か十六件平區裁判所に於ける今、金錢債務調

停受附件数は五十二件にて開始以來を合し百三十六件となり相變らず大忙を極めて居るが僅か十六件の未済を殘すのみで他は全部成立し好成績を納めて居る。

## 磐中から

### 續々進學

今度は盛岡農林磐城中等學校五年上遠野村蛭田仁君は過般施行された盛岡高等農林學校の入學試験に見事合格したと

## 小學校長

### 事務打合

石城郡各小學校長會は來る三月八日より五日間平第一小學校に於て本縣水野縣視學を招き學年末に關する事務打合せを行ふと

## 海軍志願

### 十七名が受験

平町に於ける本年度海軍志願兵廿一名は過般學課に對する考査にて五名を落し殘る十七名が愈よ來月三四の兩日第三小學校で體格検査を受ける事になつた

## 遠洋漁業

### 江名で講習

石城郡江名漁業組合では遠洋漁業發動器漁船の操縦に就き來月中旬頃東京より專

門家を招き講習會を開くべく準備中であると

## 生田氏が寄贈

磐城中等學校元教諭生田恭三氏は本日平第二小學校に教育參考資料として繪はがき其他二千餘点を寄贈した

## 大浦青年役員

石城郡大浦村青年團では來る三月二日午後一時より同村小學校に役員會を開き役員の改選を行ふと

## 八谷少佐召集

磐城中等學校配屬將校陸軍歩兵少佐八谷弘氏は來る三月三日より六日間郡山市を中心として行れる第二十九聯隊配屬將校現地戰術參加の爲め召集された

## 平町人事

### 回出生

△搔槌小路一 岩瀬重喜氏  
△南町二一 當時石城郡内郷村字御殿山内勝壽七男勝

### 回死

△古銀冶一一 當時双葉郡浪江町字町頭平澤美雄氏長女和子  
△長橋町三〇 郡司三郎(一ツ)

## 市原醫院

平町田町 電話一四四番

## 外科 一般科

醫學博士 渡部 義夫

小兒科 女 醫 渡部 きい子

## 内科 外科

平町田町大通り(電話二七七番) 入院應需 渡部 外科

今度左の様な献立に寄りましてせいへお氣に召します様に勉強致します。何卒御尊來御試食の程伏して御待ち申上げます。

料理四品酒一本付 金壹圓

割烹旅館 住吉屋本店 電話一五九番

夜九時まで

御預り倉出し致します

旭屋一六銀行 電話四二五番

## 木村病院

平新川町十九 電話一六四番  
産婦人科 院長 木村寅次郎  
内臓外科 醫學士 内 木宗八  
整形外科 泌尿科

# 春肥購入に

## 農民難儀

### 米價の下落から

石城郡下の米價は三十錢の下落を見てゐるが一般農家の必需品はさして下落せず殊に春肥肥料購入の準備期を控へて農民は困惑の極に達してゐるが例年ならば秋中に米一俵豆かす五枚以上位づゝ交換されてあつたが今年には日支事變が禍して昨秋意外の高價を見せたため購入準備しない農民が多く然してその後といへど豆かす等は割合に下落せざるため何れも肥料購入に困難を感じてゐる状況でありこの分では今年の農産物の收穫量にも影響を及ぼすであらうと

# 五丈餘の……

## 崖から墜落

### 運轉手が重傷

平町四丁目萬屋商店鈴木與一方自動車運轉手湯本町生門馬勇(三)は助手の渡邊實(三)と共に昨廿七日午後五時半頃トラックを運轉して石城郡上小川村大字江田宇高崎地内夏井川に面せる斷崖の縣道に差かゝつた際雪解けの崖が崩れ五丈餘の夏

# 一家が餓死す

## 女人夫の職場なく

七十歳の病父を抱へて

平町新川町二六西村純(七)は永年の神經痛で身体の自

工事に女人として働いた賃銀で露命を繼いで居たが改修工事も今では女人夫を必要とせず最近では兩女共収入の途なく一家三名飢えに迫る窮狀に陥つたので本日地元區長より救濟方を町役場に願出た

### 商業課外讀物

平商業學校にては社會教育會發行松岡全權の手記聯盟に使用してを課外讀物として使用し祖國愛の培養に務めると

# 老ルンペンが

## 小名濱に投身自殺

石城郡小名濱築港内に廿六日午後二時頃ルンペン風の老人が溺死して居るのを通行人が發見したので平署員が檢視せる結果同人は栃木縣羽賀郡清原村宇永室生れ柳保次郎(七)で廿日頃より同町古港木賃宿戸田テラ方に宿り込んで居たが就職難と老ひの身を悲感して覺悟の自殺を遂げたものらしい

# 平窪高等科生が

## 購賣部の純益を

石城郡平窪村小學校高等科生は本年早々校内に學用品の購賣部を設け最近では一日平均二十錢位宛の純益を見て居るので近く純益金の一部を村役場に寄附する筈である

村に寄附する

# 周旋屋が

## 横領し逃走

石城郡内郷村宇高坂居住坑夫花澤房吉の長女ウメ(一八)は去月中同村宇御殿周旋業加藤政男の世話で千葉縣金

明日の部  
今夜は北西の風  
れ明日も北西の風  
晴れ

### 今晚の部

後六〇〇、子供の時間  
「童話とお芝居鹽釜幼稚園」  
園々兒  
後七三〇、ホルン獨奏と  
管絃樂(新交響樂團練習  
所より中繼)ホルン獨奏

上宮勝 日本放送交響樂  
後八、二〇 長唄名曲演奏  
「吾妻八景」松永和風外  
後八、五〇 講談一諏訪原  
仇討 太田貞水  
後九、三一 滿洲より  
後九、四〇 全國ニュース  
氣象通報 番組豫告

明日の部  
前一一、三〇 滿洲國建國  
一周年記念、建國記念式  
典狀況「新京市政公署前  
廣場より中繼」  
前一一、〇〇 御挨拶(新  
京執政府より中繼)傳儀  
執政  
後〇、〇五 俚語「宇奈月  
温泉小唄」其他清子小伴  
連中  
後〇、二〇 吉備樂「淡川  
の曲」久山信息其他  
後二、〇〇 婦人講座「歌

# 本日迄の

## 入學志願

今は縣外から  
平町各中等學校に於ける本年度入學志願者の受付は本日迄に磐中二名 磐女七名で何れも縣外から許り平商は未だ一人もないと

# 腕達者が参加し

## 火花を散らす歌留多戦

既報平町歌留多會主催關東北選手權大會は來月五日正午より藤田女學校に催されるので地元平町の各選手は毎夜猛練習を續けて居るが目下の申込数は五十名の多數に達し中には水戸五名原町三名 等腕達者の申込もあるので大會當日の決勝は午後十時頃になる模様である

# 防火訓練

## 平第一小校で

平第一小學校にては明日防火宣傳デーに當るので會我校長の訓話終つて非常訓練を行ふと

# 腕達者が参加し

## 火花を散らす歌留多戦

料面談(江名町某)  
△女中 二十才 尋卒 月  
五六圓(好間村某)  
△染物外交 三十六才 尋卒 給料面談(平町某)  
△農夫 二十三才 年五十圓位(泉村某)  
回 職を求める方  
△事務員 廿一才 簿記學校卒 給料面談(鹿島村某)  
△商店配達 二十才 高一

平町二丁目  
**三井タクシ**  
電話 八六五番

# 豪宗剣術

【禁轉載上演及映畫】

第二百七十八席

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫  
佐々木見山

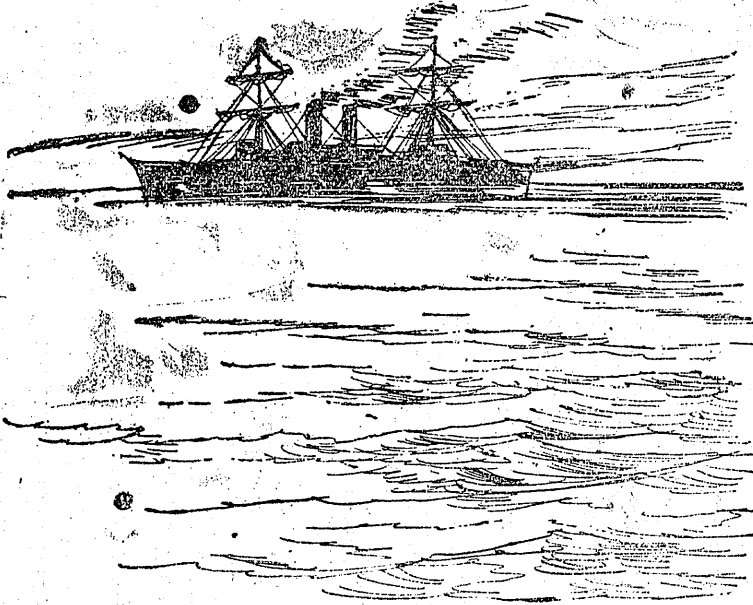
四天流の菊地大六

佐々木見山先生は麟太郎に剣術を教へる、これは實地の役に立つ剣法だと自賛いたした、自慢を云へばとてそれだけの技があることとて少しも憎むところはな

いスルと或一日見山が

佐「勝さん剣術ばかり出来ても魂の養ひを缺くと心が餓えますよ、心が餓えて居ると善悪を區別することが出来ない、そこで心を養ふには學問だナ、形のない物には形の無い食物を與へねばなるまい、そこでこの學問にもいろ／＼ある是から先は海外の事情に目をつけなければこの國の爲に盡すことはなりません、手前は長崎に五六年居つてオランダ人に會ひ段々外國の様子を聞いた、今に日本に來ますぞ、彼等は精巧なる船を造つて海上を行くこと陸地を行くが如く少しも動せず諸方に乘廻して貿易をいたす、我が日本の富國なる事は知つて居るから今に出

て來ます、陸には境があるが水には境がない、彼の仙臺の林子平の著した海國兵談に日本橋の下を流るゝ水は太平洋についてゐる



しからば外國の者が參るに相違ない、よく注意せよと申して居るがこれは名言だナ、あなたは蘭學をなすつて外國の事情を知つたら宜しからう。」と云ひました、これが學

者の云ふ事ならば珍らしくはないが劍術の先生それが蘭書を學べといふは變つて居ります、これによつて佐々木見山の卓識なることもわかります、憚ういふ人物ですから子弟の教育法も違ふ、實地の役に立つやうにと教へた、此見山は前申し

た通り通稱を寅之助と云つて、筑後三井郡久留米の在國分村の住人で豪士でした久留米の領主は有馬玄蕃頭表高は廿一萬石城は久留米にありました、中興は祖先は玄蕃頭豊氏、豊太閤時代より堂々たる諸侯赤松入道則村の苗裔、本國は播磨攝州有松に居つたゆゑ以後代々有馬を名乗る、スルと此頃菊地大六といふ劍術の指南番があつた、これは二刀をよく遣ふ、四天流といふ宮本武藏は二刀を遣ひこれを二天流と申したがその上へ二ツ足して四天流、これ

にと用心する、しかし目下に會ふと頗る傲慢今もこんな奴がおります又劍術を教へるにしても遣ひ物がないとひどく打つ大「しつかり致せ、そんなことではいかん、貴公は不器用だナ、どうも太刀筋に悪い癖があつていかん、さう小手を上げるから打たれるではないか、上げ小手を取られてはいかんで、お面だ。」

大「ソレもう一本行くぞお

洞だ。」

ビシッリ

○「恐れ入りました」

大「ソレもう一本行くぞ」

又脛を拂ふ、門人は驚いて之が三日も續けば身體が砕けてしまふ

大「しつかりしろ、なんだ痛いぞと申して柔弱千萬さあもう一本來イ」

と打する、これは油が切れたせゐと思つて翌日酒を買つて持つて行く

○「先生灘から取り寄せたものだと申して親類より酒を贈つて參りましたが御承知の通りわたくしは深く嗜みませぬから失禮ながら先生に献じます」

出したは五升樽、それを見ると大六はアハ、と笑

ひ

大「これは、好物な品を贈られ誠に忝ない頂戴いたすであらう、さあお稽古をいたしませう………ゑらい

大分上達したナ、貴公にはよい太刀筋がある參つた、今の一本確に利いたあ、後世畏るべし、敬服いたした」

木村外科醫院  
平町五丁目橋際  
電話三〇九

**梅毒** 淋病 皮膚病 婦人病 胃性病

**林** 門專 腸胃病

院醫科腸病 院醫科腸病

○七一話電

米國製剝皮膚病良藥

**レメドール** ヒビ、シモヤケ、ハダケ、ヤケド、キリギズ、タム

子宮あたゝめぐすり

**宮 温 湯** 子宮病、根切藥、下腹や腰の痛みをなほす事妙なり

丹波博士創製セキドメ

**たんばあめ** うまくてセキがヨクトマル

**靈藥ムテキ** ユビハレ、ヤケド、キリギズ、淋病、梅毒、乳ハレ、ステラ化膿したものを切らずに癒る

平町古鍛冶町一〇

**阿 康 藥 舖** 縣社ノ下 電話四四番

貨切の●●●

御用命は!

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ (マツサキ)

三九ニタクシーへ!!!

**吉田眼科病院** 平針屋町、電話六八番

**お醬油は ヤマフル**

醬油味噌 たいひら 正宗 鯉節 食料品

鹽 屋

**山崎合名會社** 福島縣平町電話營業部三醸造工場 明治生命磐城代理店 山崎與三郎